

[公開] 農村計画委員会：

## リレートーク & WEB 討論「RUBBAR —セトギワ建築論 2020」

【企画】 日本建築学会 農村計画委員会 ルーラルデザイン小委員会

地域に根ざし、地域をつくる建築

RUBBAR: RUral-Based and rural-Build ARchitecture

とは、いま改めて、どんなものだろうか。

その糸口として「セトギワ建築」をとりあげる。

ポツンと一軒家も、災害復興も、歴史的建造物の保存も、

セトギワに立たされつつ、

次の地域を構築するための手がかり、フロンティアとなりうるのではないか。

セトギワ≡フロンティアでは、地／図／時が反転することもある。

拠点施設が仮住まいの場になり、かつて見向きもされなかった建物が大事にされる。

建築家像もまた同様で、主役ではないことも多い。

そのようなルーラルの現場に実存する建築・建築群をヒントとして、

セトギワとフロンティアを闊歩する研究者、建築家、修復家らのリレートークから、

RUBBAR の具体的な目標像を見出したい。

---

リレートーク収録 2020年7月～8月

---

リレートーク上映／WEB討論

日時：2020年9月10日(木) 13:00-16:30

会場：オンライン (Zoom)

定員／参加費：100名 (申込先着順)／無料

申込締切：9月3日(木)

申込方法：Web申込み \*以下のURLよりお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/1x1TYJ-uglcUTpeDi2s2rncDQTxVtS1tsI0az1wxQ804/edit>

問合せ：[aijrubbar@gmail.com](mailto:aijrubbar@gmail.com) (担当：大沼・平田・三笠・下田・宮崎・菅原)

## 【 プ ロ グ ラ ム 】

13:00-14:40 4人の研究者・建築家のリレートーク（事前収録）

(1) 趣旨説明／山海の居住地理とフロンティア 平田隆行（和歌山大学）

趣旨説明＋聞き手 大沼正寛＋池ノ上真一

(2) 実測野帳による建築との対話

渡邊義孝（尾道市立大学）

聞き手 津村泰範＋宮崎篤徳

(3) 南三陸町・ルーラルの設計現場

阿部 正（ノーマルデザインアソシエイツ）

聞き手 稲地秀介＋菅原香織

(4) さいはての風景と建築の力

渡辺菊眞（高知工科大学）

聞き手 三笠友洋＋下田元毅

(14:30 事前視聴者の zoom 会議入室)

14:40-15:00 リレートークから討論へ（リアルタイム講話）

(5) 「RUBBAR の予期せぬ現場

ー市街化調整区域参画論からハウキー本とバケツの学校づくりまでー」

中谷礼仁（早稲田大学）

15:00-15:20 コメンテーターによるコメント

山崎寿一（神戸大学）＋布野修司（滋賀県立大学名誉教授）

15:20-16:25 web 討論会 「RUBBAR／セトギワ建築論」

布野修司＋山崎寿一＋中谷礼仁＋平田隆行＋渡邊義孝＋阿部正＋渡辺菊眞＋小委員会委員

16:25-16:30 まとめ

大沼正寛（東北工業大学）

### 【参加にあたっての注意事項】

- ・お申込みいただいたメールアドレス宛に、申込締切後、Zoom参加用URLをお送りします。
- ・視聴にはPCやタブレットなどの端末と、インターネット環境が必要です。通信料は参加者のご負担となります。
- ・受信映像や講演資料の保存（画面キャプチャ、カメラ撮影等）、録音、再配布は禁止です。
- ・参加用URL等をシェアすることは固くお断りいたします。各人でお申し込みください。
- ・録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。
- ・開催30分前から入室を可能にします。当日は早めに接続し音声・映像等がきちんと流れるか確認されることを推奨します。
- ・Zoomの使い方・動作環境についてのご質問にはお答えできません。Zoomのアプリケーションをご利用の場合は、最新版への更新をお願いします。Zoomヘルプセンター（<https://support.zoom.us/hc/ja>）をご参照ください。
- ・参加者の環境やそのときの回線状況により、やむを得ず中断される可能性があります。その場合は本会では責任を負いかねますので、あらかじめご理解のうえお申し込みください。